

令和7年度 学生論文賞 第2次審査論文提出要領

学生論文賞実施委員会

学生論文賞第1次審査において、第2次審査対象論文と認められた論文の著者は、以下の要領に従って第2次審査論文を提出すること。

■ 提出物

- 第2次審査用論文（論文のPDFデータをmanabaの「レポート」へアップする）

- (1) A4サイズ 横書き。
 - (2) 表紙と目次を除き20枚以内(厳守)。(注釈・図表・データ等は枚数に含みます。)
 - (3) 1枚あたりの文字数は、40字×40行を超えないこと。
 - (4) 文字フォントは 10.5 ポイント以上とします。
- (なお、欧文の場合は、ダブルスペースで30枚以内とします。注釈・図表・データ等の取扱は、和文の場合と同様です。)

※ 論文の書式等については、学部生は「卒業論文執筆要領」（『履修の手引き』昼間コース87～90p、夜間主コース74～77p参照）、大学院生は「学位論文執筆要領」（『履修案内』65～69p参照）に従ってください。ただし、専門分野によって異なる部分は、その分野の慣例に従ってください。

※ 論文中には所属ゼミ・教員名は記載しないでください。

※ 原稿にはページ付けを行ってください。

■ 提出期間

提出期間：令和7年12月22日(月)～令和8年1月6日(火)【厳守】

提出先：manaba「R07 学生論文賞」コースの「レポート」

■ 注意事項

- (1) 学生論文賞第2次審査への応募は、論文のPDFファイルをmanabaのコースにアップロードすることで提出完了となります。
- (2) 第2次審査論文の提出が遅れた場合、また、期限内に論文が提出されない場合は、理由の如何にかかわらず、応募を取り下げたものと判断します。
- (3) 提出期間内は、論文の再提出が可能です。ただし、提出期間後は、(5)に記載の審査部会による「修正指示」以外、再提出はできません。
- (4) 論文提出後、審査部会による形式審査を行い「受領不可」とすることがあります。
- (5) 論文提出後、審査部会による形式審査を行い「修正指示」をすることがあります。その場合、著者は速やかに論文を修正し再提出してください。適切な対応が無い場合「受領不可」となることがあります。
- (6) 「受領不可」または「修正指示」のいずれかに該当する場合、提出締切後1週間以内に提出者に通知します。

■ 問合せ先

グローバル戦略推進センター教育支援部門事務（学生センター内教務カウンター）

TEL：0134-27-5240 ／ E-mail：k-shien@office.otaru-uc.ac.jp